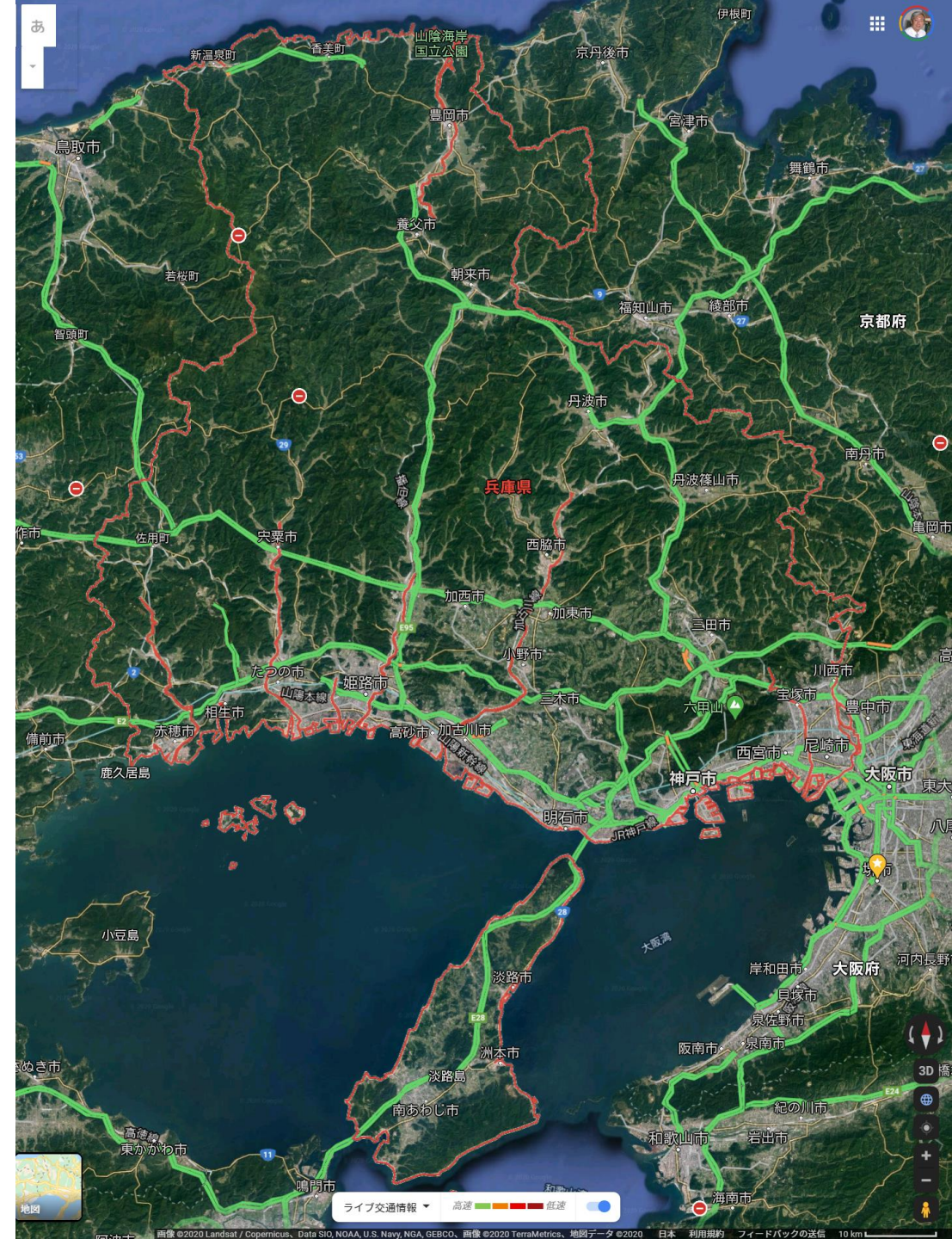


30年後の兵庫を交通から考える

2020年 4月15日

西 田 純 二

40年前の 兵庫県の将来交通計画



21世紀ひょうごニューフロンティアプロジェクト

昭和55年(1980) 坂井時忠知事時代: 大山参事担当 私の記憶によれば...

1. 兵庫県の地域課題を解決する: 県内2時間交通圏の実現
2. 兵庫県は, 地域課題の解決を通して, 日本一・世界一を目指す
3. 地域課題の解決と同時に, 兵庫県の技術・産業の活性化を実現する

■学んだこと

※予測に基づくだけの計画ではない, 強い計画意思を持つ

将来はこうなる → 将来はこうする

※30年後を見越して, 早急に着手できる計画を考える

■21世紀ひょうごニューフロンティアプロジェクト

兵庫県内5空港・航空ネットワーク ～県内コミュニタ航空計画～

• 水陸両用飛行艇による 県内航空ネットワーク

- 阪神・神戸甲南新明和工業前
→伊丹空港
- 播磨・姫路港付近で検討
- 丹波・柏原か和田山(適地なし)
- 但馬・丸山川で検討
- 淡路・洲本港付近で検討



県内全域で2時間圏を実現する

- ・高速道路整備にかかる時間, 費用を算出
- ・幹線鉄道の電化・高速化にかかる時間, 費用を算出
- ・短期間で実現可能で, 最も低コストの手段は航空!

世界で唯一、波高3mの荒波に離着水

機体の1/3相当の波にも着水可能!

波高3メートルもの荒海に着水することが可能。過酷な状況での人命救助に運用されています。



[再生時間: 1分15秒]

短距離での離着水(陸)が可能

US-2なら約1/4の距離。水陸両用機なので滑走路建設も不要です。

優れたSTOL<短距離離着水(陸)>性能で、一般の旅客機のような長い滑走路は不要です。



民間旅客機

出典:新明和工業ホームページ

水上飛行場による国内エアライン？

日本の空旅の発祥は、堺にあり！



大浜飛行場の格納庫



運航していた水上飛行機



船待神社御旅所にある航空輸送発祥記念碑

まずは、堺に日本初の民間航空会社が存在した事実を
時系列でご紹介しましょう。



大正11（1922）年6月

大阪のタクシー会社を経営していた井上長一という人物が、「日本航空輸送研究所」という民間航空会社を立ち上げ、現在の大浜に水上飛行場を整備しました。

同年11月

同年11月には徳島や高松、白浜への定期旅客便運航を開始。数年のうちに今治や大分にも航路を広げ、日本における民間航空輸送の先駆けとして注目を集めます。

昭和14（1939）年10月

1930年代に入ると国の軍事色が一層濃くなり、軍事国策による「大日本航空」の登場で、1939年10月に廃業閉鎖。

その後

戦後、井上氏は「極東航空」を設立。日本ヘリコプターとの合併を経て、全日本空輸（全日空 = ANA）へと発展を遂げていきました。

出典：堺市シティプロモーション・パンフレット

東日本復興
水上空港ネットワーク構想研究会

ツイート いいね! 136

Home About Works Member Links Photos

東日本大震災復興水上空港ネットワーク構想研究会
活動履歴

第31回 定例研究会

平成27年11月27日
(金)
18:00~
日本大学理工学部 駿河
台校舎
1号館 121会議室

○せとうちseaplaneについて
○学生研究について
○今後の研究活動および地域活動について



■21世紀ひょうごニューフロンティアプロジェクト

その後 「阪神伊丹-但馬-播磨」 の3空港計画へ

● 水陸両用飛行艇を断念

- 丹波・但馬の盆地は、霧が発生
- 航空会社は、ランニングコストの大きな飛行艇による定期運航に難色



● 従来型の空港建設に計画変更

- まずは、但馬空港を建設し、運航しよう
- 次いで、播磨空港を建設するぞ



協議会結論 播磨空港の建設予定地 姫路北部広嶺山に

播磨空港の建設予定地について「播磨港問題協議会」(会長・吉川和広京大教授)三十二人は、四日後開いた第四回会合で、「空港最適地は、姫路市北部(広嶺山)同市、飾磨市前町、神崎郡香寺町境内」との結論をまとめた。員外は、兵庫県に報告した。県は、今年度内に、北部空港に関する基本計画をまとめ、神戶空港とともに第六次空港整備五年計画(平成三十七年度)組み入れを目指す。姫路市北部、同西部(網干)沖、播磨科学公園都市南東部の三方から、一カ所へ

播磨港の建設予定地について「播磨港問題協議会」(会長・吉川和広京大教授)三十二人は、四日後開いた第四回会合で、「空港最適地は、姫路市北部(広嶺山)同市、飾磨市前町、神崎郡香寺町境内」との結論をまとめた。員外は、兵庫県に報告した。県は、今年度内に、北部空港に関する基本計画をまとめ、神戶空港とともに第六次空港整備五年計画(平成三十七年度)組み入れを目指す。姫路市北部、同西部(網干)沖、播磨科学公園都市南東部の三方から、一カ所へ

有力視されていた網干沖から夢前町に決定 埋立土砂採掘期待の家島は落胆、の記事

第三種地方空港を旨とする播磨空港は、概算事業費二百六十億円の広嶺山に、二千坪の滑走路一本を設けるが、場合によっては千五百坪への延長も考えられている。東京や福岡へのフライト、海外チャーター便などを実現され、年間利用者数約四十七万人、予定通り準備建設が進めば、平成十二年に供用開始となる。

「一回しをいっている。」

ヘリによる定期航路 - 湯村・播磨ヘリポート -

- 湯村温泉ヘリポート(2008年廃止)



- 播磨ヘリポート(2008年廃止)



湯村温泉ヘリポート

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

湯村温泉ヘリポート（ゆむらおんせんヘリポート）は、**兵庫県美方郡新温泉町**の照来（てらぎ）地区にかつてあった公共用ヘリポート。2008年9月25日に廃止された。

利用状況 [編集]

カワサキヘリコプタシステムにより1994年5月18日から2002年3月31日までの間、神戸ヘリポート、但馬飛行場間の旅客便運行があった。使用機材はカワサキBK-117B-1型。

現在の位置に開設される以前は、湯村温泉付近の岸田川河川敷にあった。この時期に、神戸ヘリポートとの間で兵庫県による試験運行が阪急航空に委託されていたが、1991年8月5日、湯村温泉ヘリポートを飛び立った阪急航空エアロスペースIALSA365N型機が兵庫県美方郡村岡町（当時）の大峰山に墜落し8名死亡という事故を起こしたために旅客便運行は中止されていた。

播磨ヘリポート

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

播磨ヘリポート（はりまヘリポート）は、**兵庫県赤穂郡上郡町**の播磨科学公園都市内にかつてあった公共用ヘリポート。2008年9月25日に廃止された。

1991年7月に建築家安藤忠雄の設計による旅客施設が建設された。

利用状況 [編集]

カワサキヘリコプタシステムにより1994年5月18日から2002年3月31日までの間、神戸ヘリポートとの間の旅客便運行があった。使用機材はカワサキBK-117B-1型。

出典: ウィキペディア, Google Maps 他

■21世紀ひょうごニューフロンティアプロジェクト 大阪湾岸道路を利用した New Freight Transport System

- 湾岸道路の1車線をコンテナ輸送専用車線にして、自動走行させる
 - 土木研究所等で研究が進んでいたデュアルモードバスをトラックに転用
 - 湾岸道路の1車線を、この専用レーンにして、湾岸道路上は自動運転による新しい物流システムを導入する
 - 当時はガイドウェイからの給電を想定し、環境にやさしい物流システムを目指す
 - 急増していたコンテナ貨物の大阪港・神戸港間の輸送の合理化を狙っていた
- NFTSは新聞記事としてスクープされたが、実現には踏み出せず
- その後にコンテナヤード内で実用化されるAGVを、当時湾岸道路にまで走行させようというアイデアは素晴らしかったと考える



日本有数の環境問題に対応する物流システム

- ・尼崎の公害訴訟により阪神高速道路が分断
- ・急増するコンテナに対応した新たな輸送手段を模索
- ・新たな輸送システムで兵庫県企業が優位に立つ



出典: 豊田自動織機ホームページ

兵庫が誇る、日本一・世界一の交通

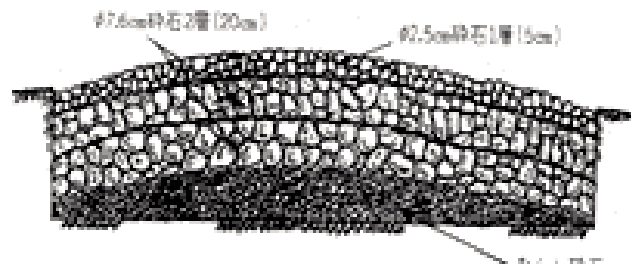
- 銀の馬車道：日本最初のマカダム舗装の高速産業道路
- 明石海峡大橋：世界一の径間長のつり橋



出典：JR西日本HP



出典：JR西日本HP 福崎・辻川町

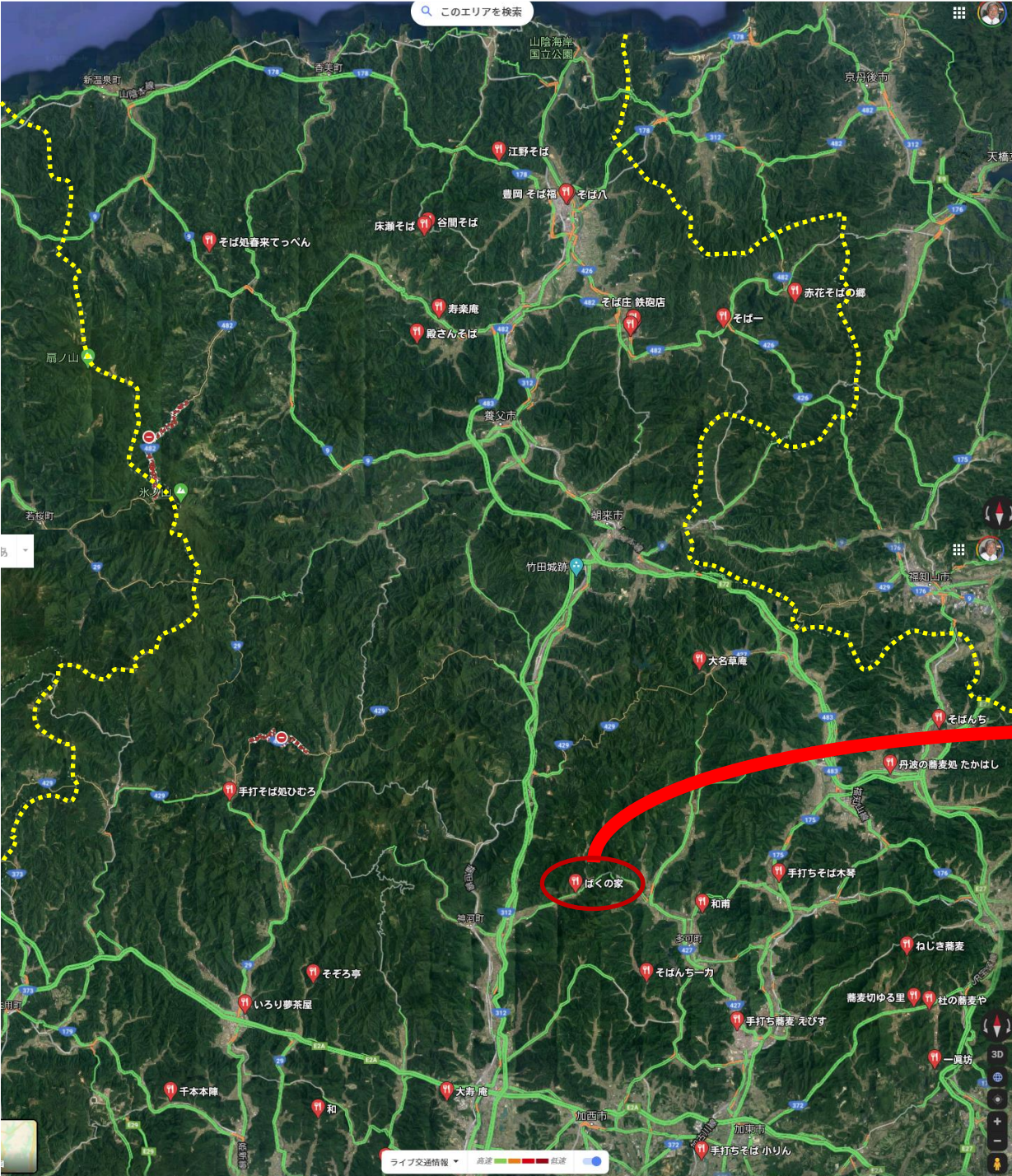


出典：日本道路建設業協会HP



出典：ウィキペディア

**兵庫県が世界を、日本を先導するのは
どの分野？**



検索：兵庫県 & 蕎麦

- 中山間地に名店が分布
- 幹線道路から少し入った山間地

蕎麦屋さん「ばくの家」に行ってみた

- 播但連絡道市川北から15分の山間地

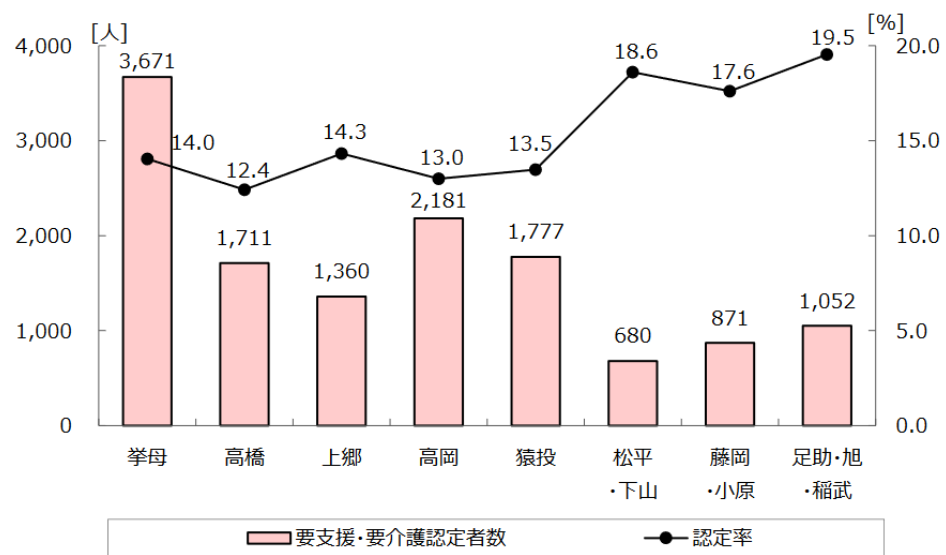


- 店主は、大阪・堺の脱サラ。毎週、夫婦で堺市から車で通っている。
- 良い水を求めて、神崎郡神河町で開業。
- 休日は90分待ち、神戸・大阪から来客。

中山間地・高齢化への取り組み：豊田市足助・旭・稲武

豊田市足助・旭地区

- 高い高齢化率
- 要支援・要介護認定率は、20%にも達する
- 中山間地での高齢者自立が課題



山里コムスサークル:里モビLifeプロジェクト



- 自分たちで、超小型EV車のコムスを改造
- 廃校の小学校に里モビ活用工房を作り、コミュニティ活動
- 高齢者も使いやすい(免許返納しなくて良い)車両を工夫して普及させ、高齢者の活動を支援 資料:里モビHPより



高木号 (畑コムス)

畑コムスって感じ。パープルに塗られた車体がすごく目立ちますね～。
野菜をいっぱい収穫し、近くの朝市へ行けば誰でも目が引きます。
可愛い朝市仕様のコムスちゃん。



2人乗りコムス

一度は乗りたい2人乗りコムス。狭い空間に妻と2人でドライブ！
こんな会話が似合いそうです。
な～ばあさんや！ 2人でドライブ若い頃を思い出すね～！



兵庫県企業庁からも視察に

中山間地の活動を支える交通サービス

- 地域の魅力を向上させ “人を呼び込む”

- 高速道路の運転支援・自動運転はすぐ実現
- 高速による1～2時間の移動は苦にならない
- 情報通信技術で、遠隔地での業務が可能に
- 新型コロナで、遠隔地勤務の経験値が急上昇



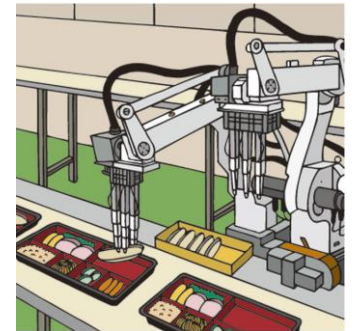
上: AmazonによるPrime Air配送

左: 5年前の弊社業務風景
海外業務が多いこと、海外で骨折した時に、1ヶ月在宅勤務を行った時



- 高齢化の進む中山間地で “生活を支える”

- 超小型EVが、軽自動車とシニアカーの間をつなぐ?
- 運転支援機能による高齢者事故は減り始める
- 食料生産の工業化により一層、自然農法・オーガニック・手作りの価値が向上
- 豊かな自然、美しい山・海・水こそが地域の資産に



どちらが食べたい?



ありがとうございました。